

米国株、反発しても残る5つの不安

AI関連株は反発。重要決算・FOMC・中間選挙を前に選別を意識する局面

ナスダック100とS&P500の推移（2023年初＝100）

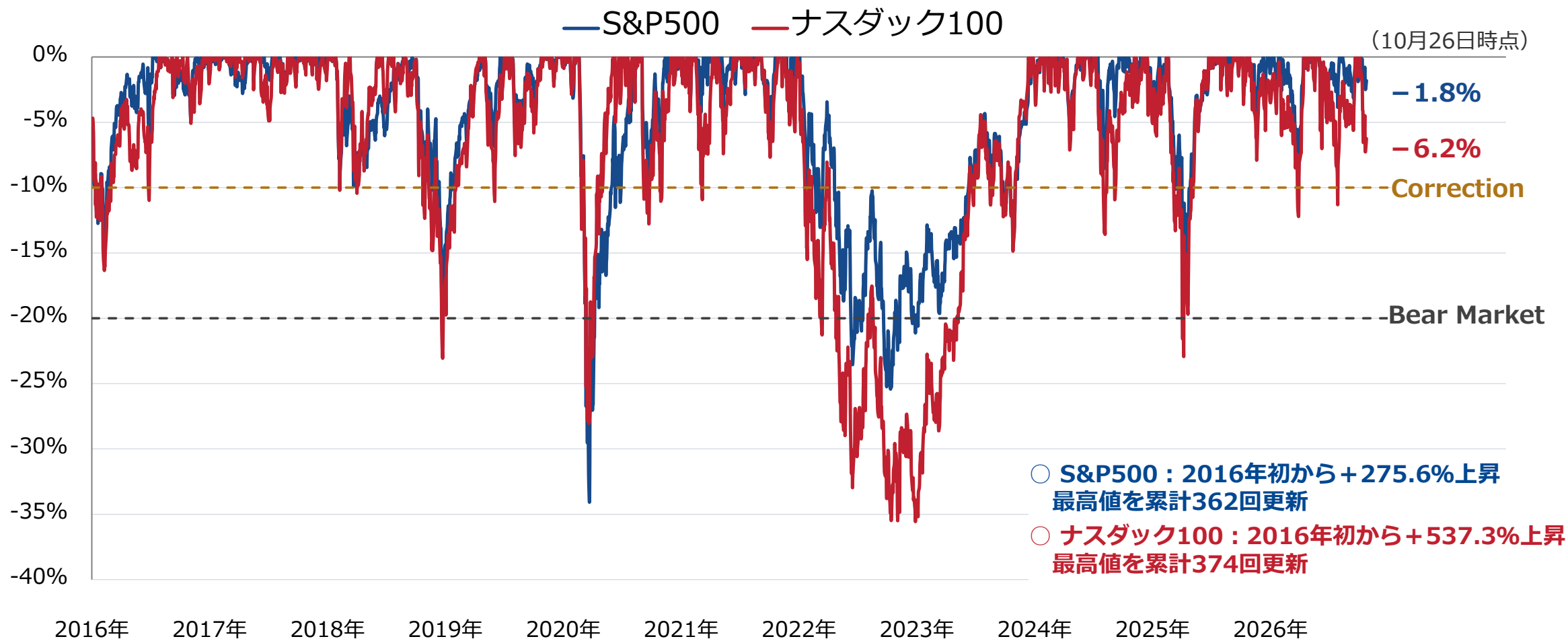


（2023年初＝100）

出所：FRED、Nasdaqより作成（2026年10月26日）

米国株の調整度を測るドロウダウン（最高値からの下落率）

過去約10年の平均ドロウダウン：S&P500は-4.6%、ナスダック100は-6.3%



注1：ドロウダウン＝（当日終値÷当日までの過去最高終値－1）×100。2016年以前の最高終値も引き継ぎます。

注2：平均ドロウダウンは2016年1月4日～2026年10月26日の算術平均。

注3：各株価指数の日次終値（配当なし）。上昇率は2015年末比。最高値更新回数は2016年初以降の累計日数（従前の最高値を超えた日）。

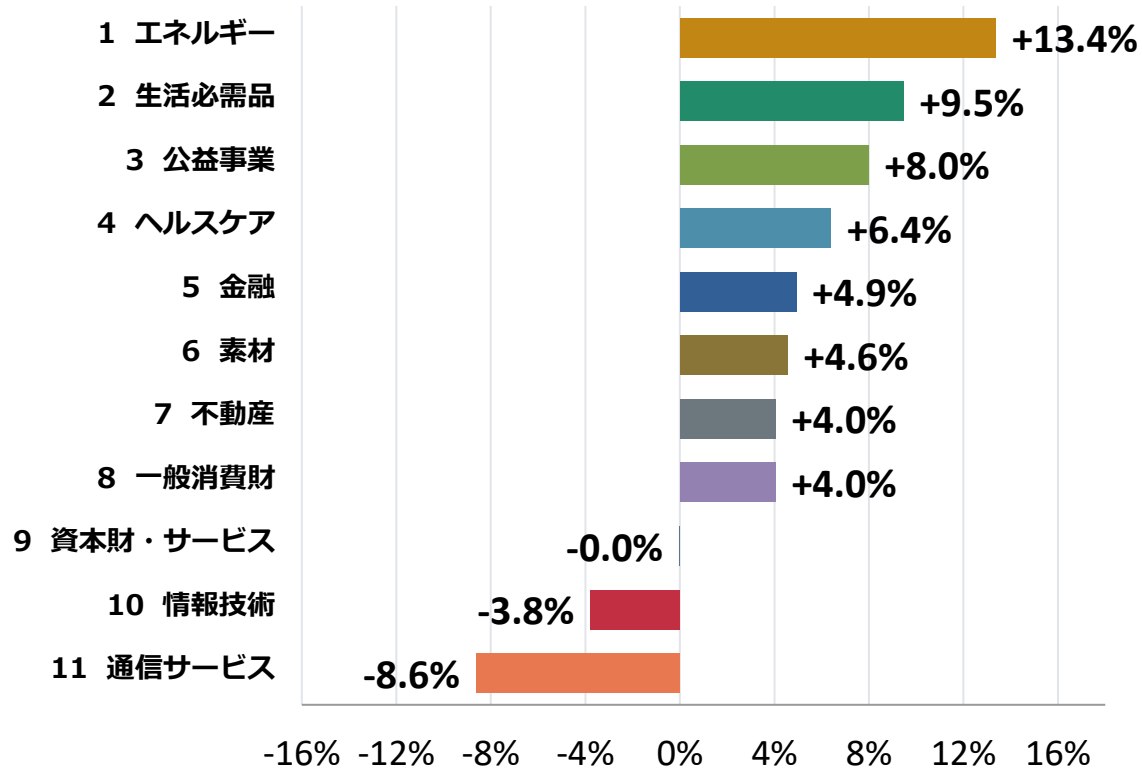
出所：S&P Dow Jones Indices、Nasdaq（FRED）などのデータより作成

ポジション調整に伴う業種別ローテーション

S&P500・11大業種：10月はエネルギー・生活必需品が堅調、情報技術・通信は軟調

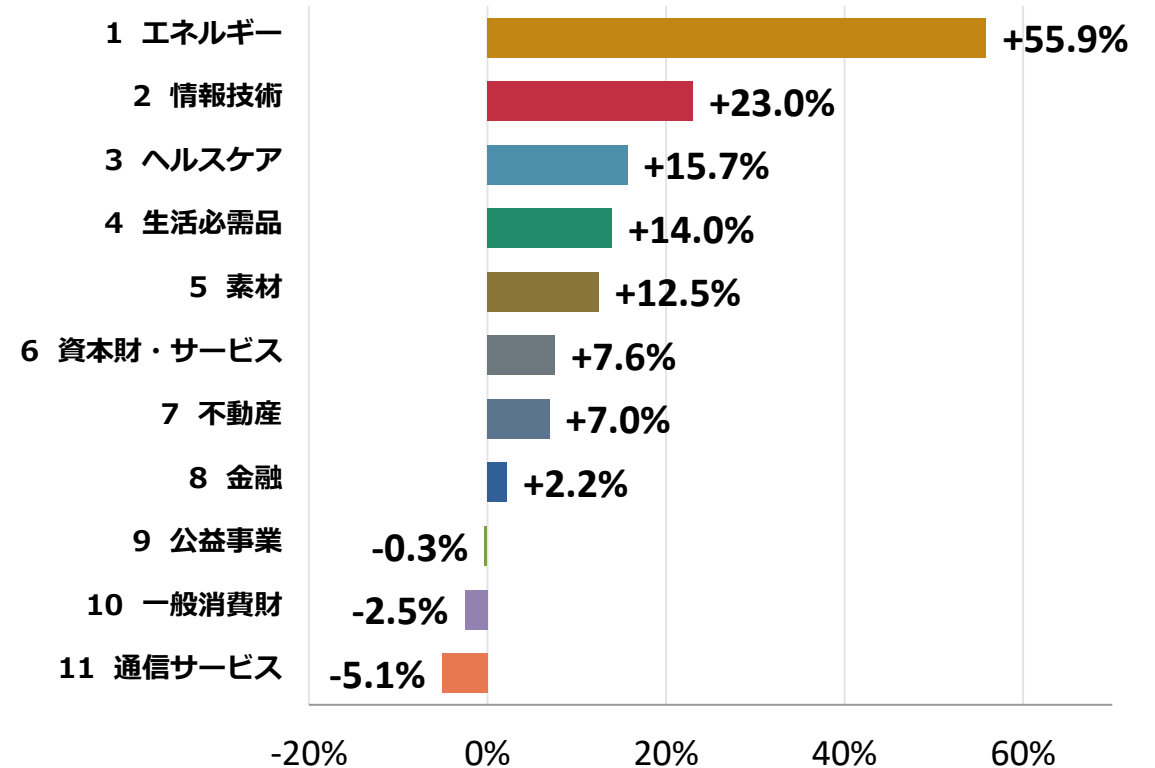
10月初来の業種別株価指数騰落率ランキング

2026年9月30日終値比騰落率



年初来の業種別株価指数騰落率ランキング

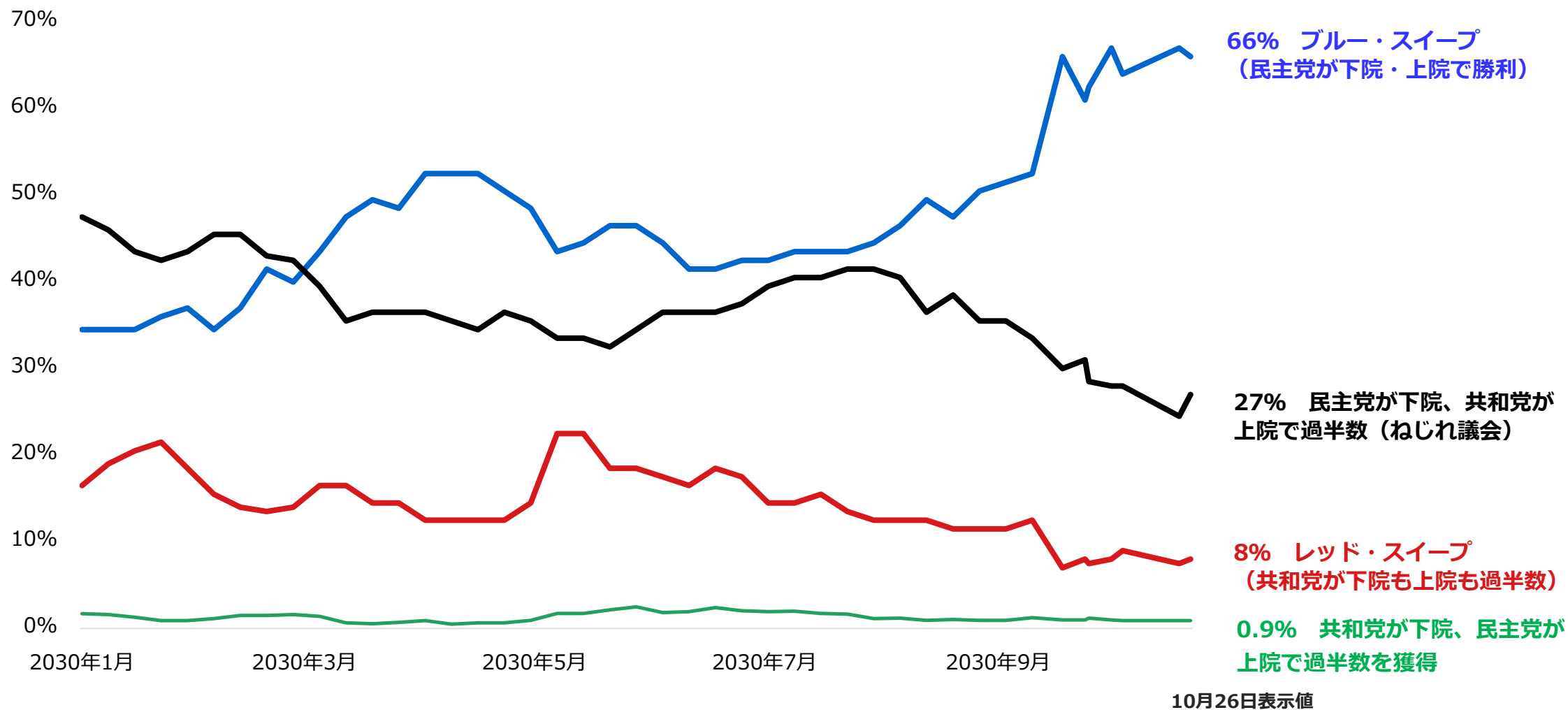
2025年12月31日終値比騰落率



2026年10月26日終値

予測市場の中間選挙結果は「ブルー・スweep」が66%

Polymarket（世界最大の予測市場）は、ブルー・スweep確率を66%と予測
選挙の焦点は、「民主党が勝利するか」より「共和党がどれだけ敗北するか」へ

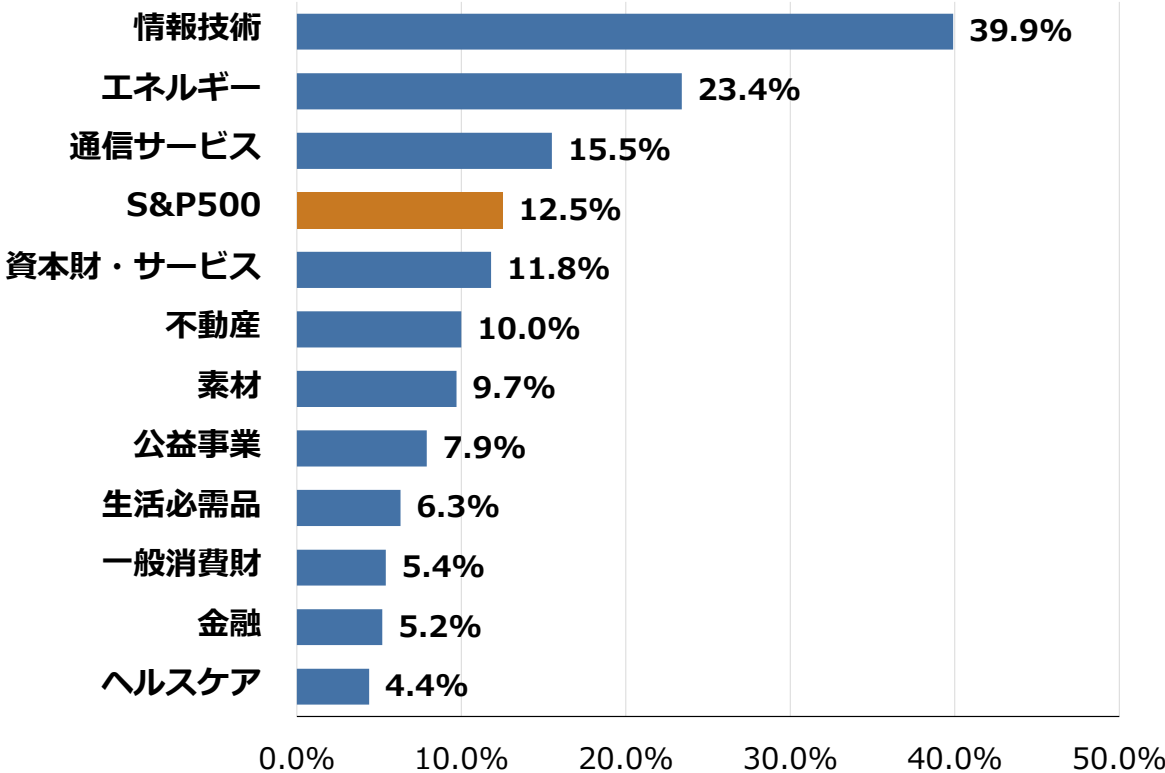


米国企業決算：全11業種で増収・増益の見通し

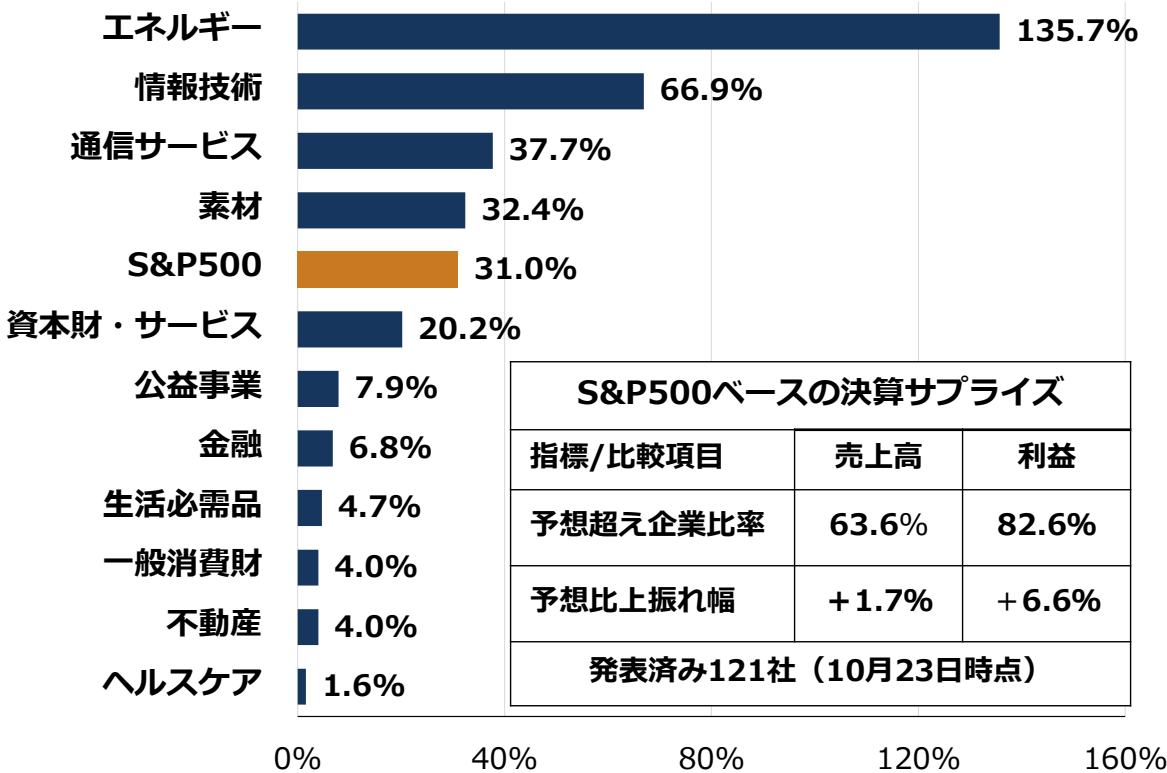
S&P500の第3四半期決算、増収率は情報技術、増益率はエネルギーが首位

2026年7-9月期決算：最新確認集計は10月23日（発表済み121社・24.2%）

業種別 増収率ランキング（前年同期比）



業種別 増益率ランキング（前年同期比）



S&P500ベースの決算サプライズ

指標/比較項目	売上高	利益
予想超え企業比率	63.6%	82.6%
予想比上振れ幅	+ 1.7%	+ 6.6%

発表済み121社（10月23日時点）

注1：増収率（売上高の前年同期比）・増益率（EPSの前年同期比）は発表済み実績と未発表企業の市場予想平均を合算した集計（Blended）

注2：決算サプライズ＝発表済み企業の実績が市場予想平均を上回った度合い。

出所：LSEG I/B/E/S「S&P 500 Earnings Scorecard」（2026年10月23日集計）